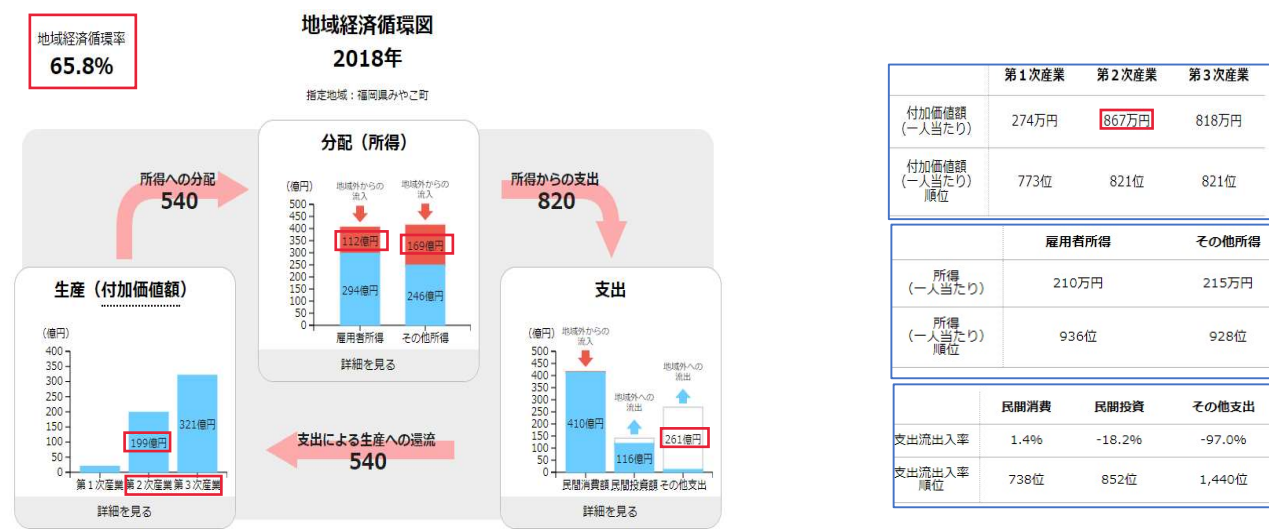
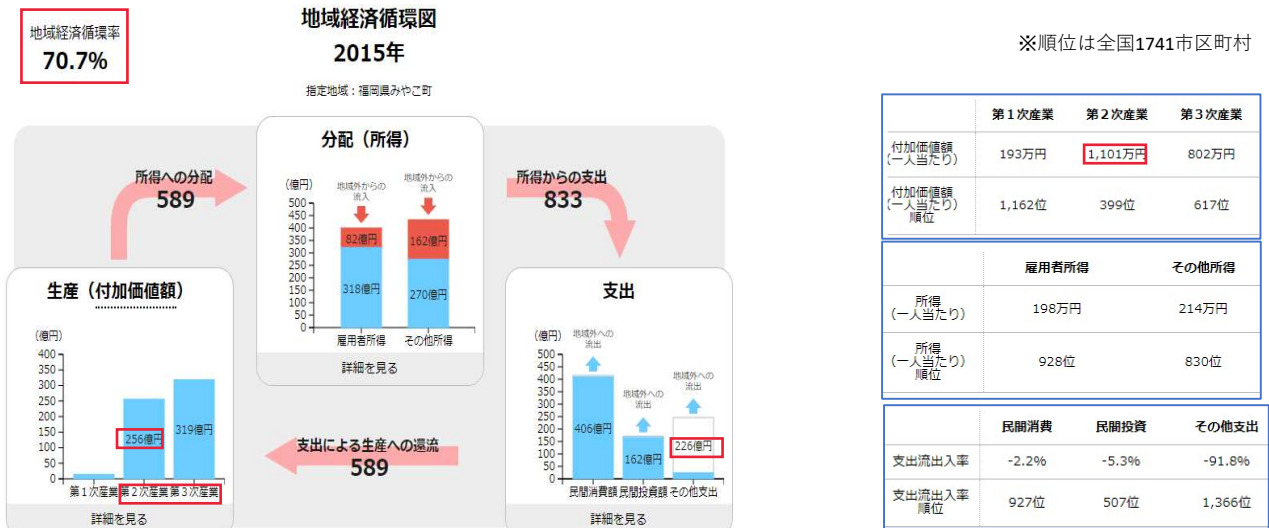


RESAS（地域経済分析システム）を活用した地域の経済動向分析と提供

②地域経済循環図 分析

2018と2015年の地域経済循環図（地域の経済活動を把握するために、「生産」「分配」「支出」の3つの経済活動を通じて、お金が循環し、原則としてその3つの金額が等しくなること（三面等価）を一覧表示して確認できるようにしたもの）を比較分析



【分析結果】

■**地域経済循環率**
生産（付加価値額）を分配（所得）で除した値で地域経済の自立度を示す地域経済循環率が2015年の70.7%から2018年は65.8%と低下傾向を示す。

■**生産（付加価値額）**
第2次産業と第3次産業が96%以上を占める傾向にある。2018年の第2次産業は2015年と比較して57億円減少、1人当たり付加価値額は234万円と減少する。

■**分配（所得）**
2018年は地域外から281億円が流入。

■**支出**
2018年の「政府支出」+「地域内産業の移輸出-移輸入」により構成される其他支出のうち地域外への流出が261億円。2015年と比較して35億円増加。